

# 平成25年度 学校評価報告書

練馬区立石神井台小学校

校長 渡邊 浩一

## 1 自己評価結果

平成25年度：練馬区立石神井台小学校が教育活動で重点とする25項目について、教職員が自己評価するとともに、児童や保護者・地域の皆様にアンケート調査を実施しました。

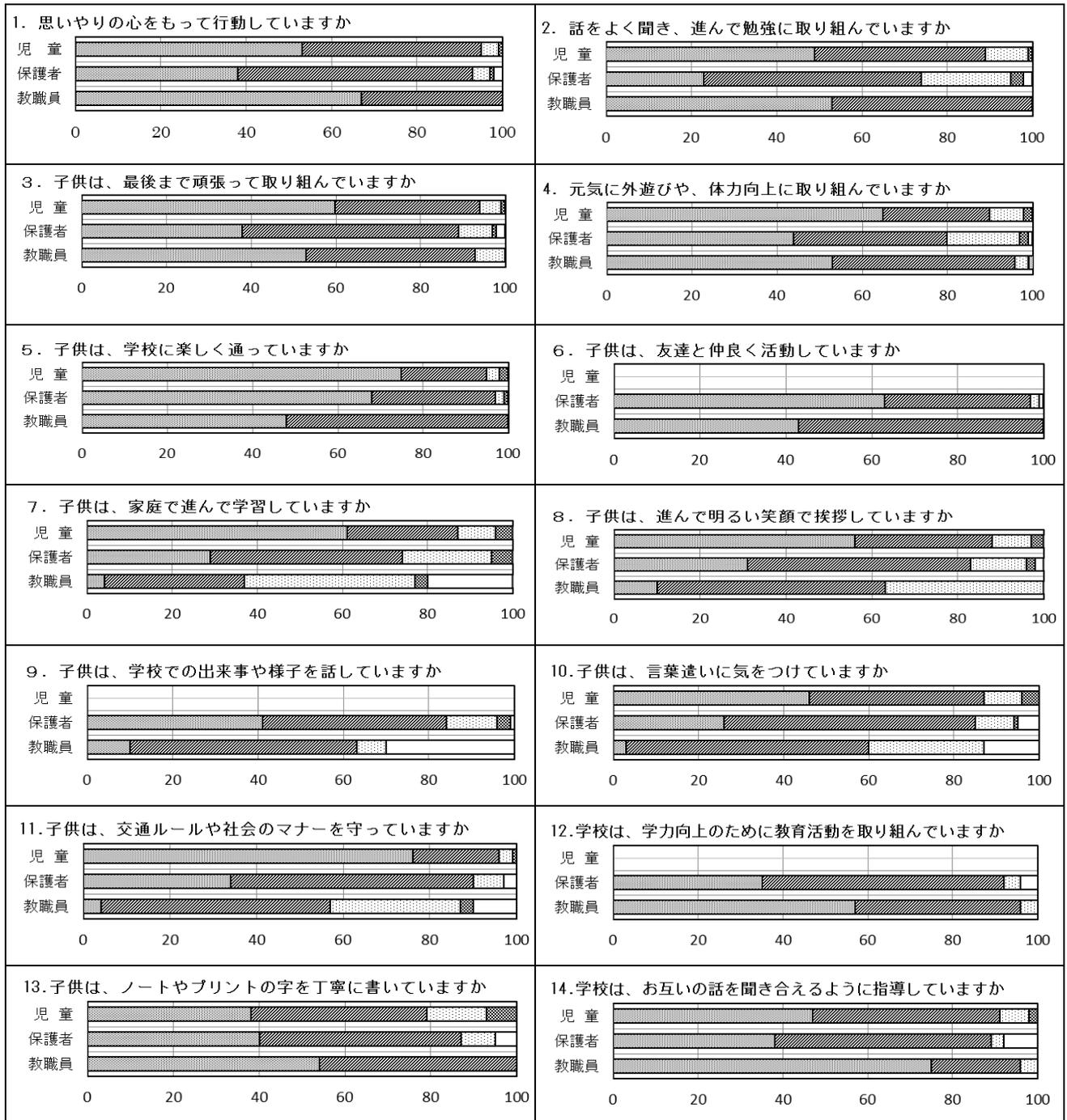
自己評価の結果と今後の改善策をまとめ、学校関係者評価委員会に報告し、ご提言をいただきました。その内容を、平成26年度の教育活動に生かしていく。

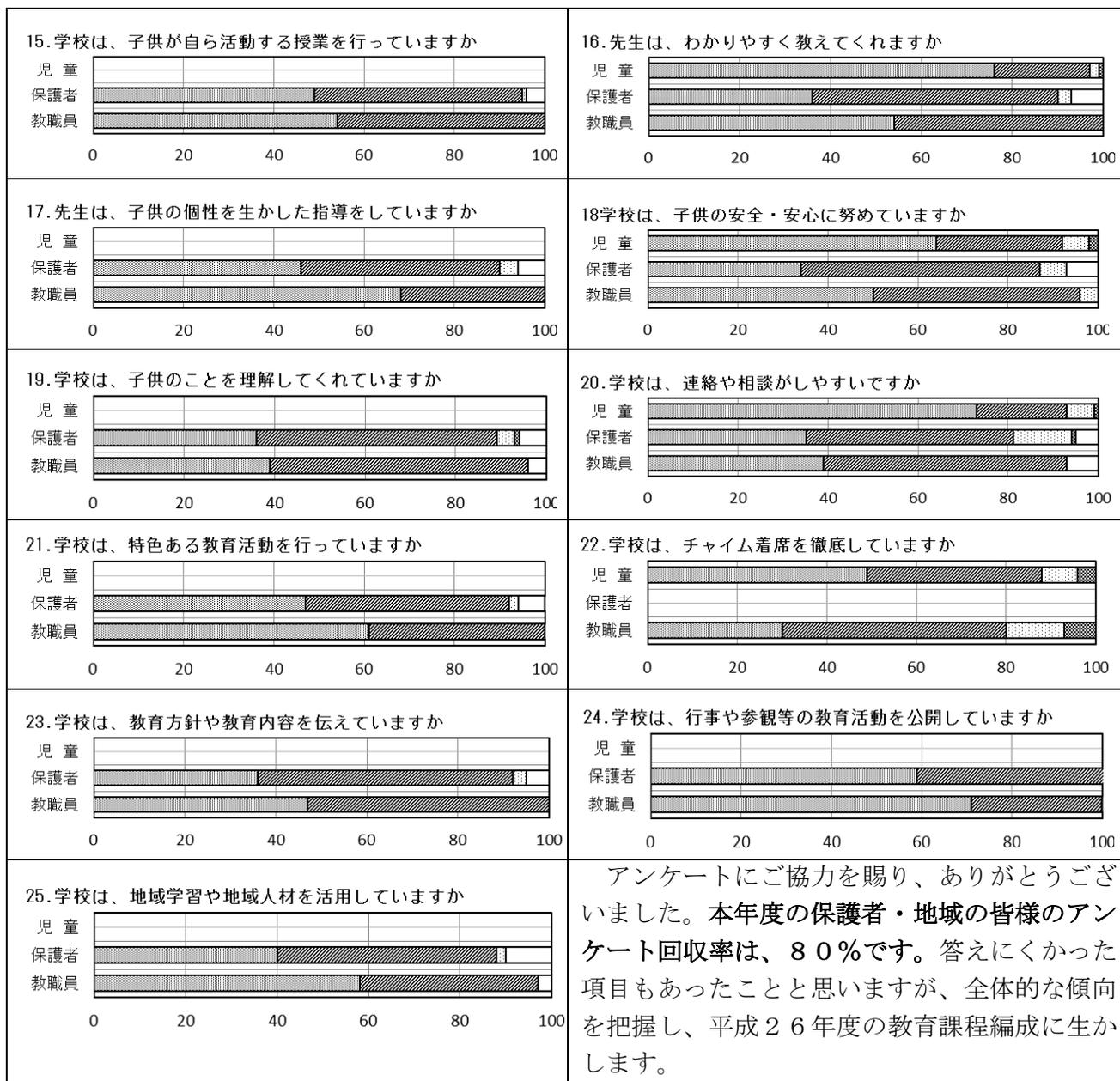
(保護者・地域：回答率 80%、 児童：99%)

### 児童、保護者・地域、教職員のアンケート結果

※アンケート内容で、該当しない項目は未記入になります。 【表の数値は、%で表します】

□とてもそう思う ■そう思う □あまりそう思わない ■まったくそう思わない □わからない





## 【石台小の教育活動についてのアンケート：25項目の結果より】

《児童、保護者・地域のいずれもが「とてもそう思う」「そう思う」を選んだ割合が80%以上の項目》

◆該当項目 下記の三項目【2, 7, 13】以外の22項目

→ 児童一人一人が、さらに自分で考え、判断し、行動して、学校内外で楽しく学習や生活ができるように指導・支援に努めます。また、皆様に本校の教育活動の理解を深めていただけるように努力します。

《児童、保護者・地域のいずれかが、「とてもそう思う」「そう思う」を選んだ割合が80%以下の項目》

◆該当項目 2（保護者：74%/ 昨年度より3%増） 7（保護者：73%/ 1%増）

→ 校内研究で取り組んできました「話すこと・聞くこと」の学習態度を定着させ、児童が諸問題に対して、自分の考えを自分の言葉で相手にわかりやすく伝えられることを目指し、日々の授業改善に努めます。

13（児童：79%/同率）

→ 学校関係者評価委員会の授業視察等では、児童は字を丁寧に書いていると評価されています。これからも、児童が自分の頑張りに自信をもって学習に臨めるように働きかけていきます。

《教職員が「とてもそう思う」「そう思う」を選んだ割合が80%以下の項目》

◆該当項目 7, 8, 9, 10, 11

→ 未来を担う児童の自立心や自律性をはぐくむためには、基本的な生活習慣、規範意識、人間関係を築く

力、社会参画への意欲・態度等の素地を培うことが大切です。そのため、教育活動全体を通じて児童が集団生活の中で、身に付ける必要があります。**教職員と保護者・地域の皆様との数値の違いは、集団生活での児童の様子を捉えているためです。**現在の数値を高められるように、さらに教育活動の充実に努めます。

**【自由意見：いただきましたご意見の中から、主なものを要約してお知らせします。】**

- ① **学校公開の時など誰でも入れるので、もし不審者が入ってきたら危ないと思います。**  
→ 児童の登下校時以外は、正門脇の通用門だけの利用です。学校公開等では、1年生の教室側の昇降口に受付を設け、学童擁護等が担当しています。また、名札を忘れた方には黄色いリボンの着用も徹底しています。
- ② **登下校の安全に関して、もっと整備してほしい。** → 学校と父母と教職員の会と連携を図り、平成27年度から「緊急時に対応できる地区班」を実施できますように、皆様のご協力をお願いします。
- ③ **緊急時の電話連絡網で繋がらないとき、いつまでもかけ続けなければなりません。**  
→ 現在、学校配信メールと緊急時電話連絡網の併用で対応しております。現在の学校配信メールの登録率は80%です。登録率を高めながら対応しますが、緊急時の内容によっては緊急電話連絡網を活用することもあります。
- ④ **土曜日等の学校公開を増やしてほしい。**  
→ 学習に基礎・基本がありますように、教育計画にも基礎・基本があります。原則的には、保護者等のご来校は月1回を目安に計画します。尚、学校はいつでも参観できますが、児童の安全な環境を確保するために事前のご連絡をお願いします。各学期に、土曜日と平日に各一回ずつ予定しています。また、セーフティ教室や保護者のための防災訓練、各学年の出前授業等を実施していますので、ご参観をお待ちしております。
- ⑤ **毎年、学芸会や音楽会があると親も子供も楽しみが増えます。**  
→ 学習指導要領では、平素の学習活動の成果を発表し、その向上の意欲を高めたり、文化や芸術に親しんだりするような活動を行うこととされています。そのため、「学芸会、音楽会、展覧会」に取り組んでいます。
- ⑥ **スクールカウンセラーを週2回にしてほしい。目の前の子供たちと向き合ってほしい**  
→ スクールカウンセラーは都の事業で年間の日数が決まっております。これからも、子供、保護者にとって心のサポートになるようにスクールカウンセラーと心のふれ合い相談員を中心にした教育相談の充実に努めます。また、日々、私たち教員も子供との寄り添い方や児童理解等を学び、目の前の子供たちと温かな関わりをできるように努めてまいります。
- ⑦ **1年生から、きちんと生活／学習規律を徹底させてください**  
→ 本年度、本校では「石台スタンダード検討会」を設置し、「石神井台小学校のやくそく」を学校生活の様々な場面の学習や生活の基盤となるルールとして示した「石台スタンダード」を作成しました。3月には、ご家庭に配布し、学校とご家庭が共通ルールとして取り組めるようにしますので、ご協力をお願いします。
- ⑧ **授業時数について、他校との差が気になります。**  
→ 本校では学習指導要領の改訂に伴い、各学年の余剰時数は60時間程度設定しています。この時数は、どの学年でも2週間分の授業時数の余裕を確保して教育課程を編成していることとなります。この余剰時数は児童の基礎・基本の定着を図るために、復習や繰り返し学習、発展学習等で活用しております。
- ⑨ **アンケートを無記名方式にしてほしい。**  
→ 本校では、保護者のご意見・ご要望等に応えるために、児童数配布、記名式にしております。
- ⑩ **その他**
  - ・先生が生活面も学習面もとても細かく観てくださっているので、安心してお任せできます。
  - ・どの先生も、子供たちに声をかけてくださり、有り難いです。ボランティア等で学校の役に立ちたいです。
  - ・字を丁寧に教えていただき感謝しています。
  - ・子供が学校に行けなくなったとき、たくさんの先生に助けていただき、ありがとうございました。
  - ・挨拶運動に参加して、子供たちのことがよくわかりました。きちんと挨拶を返してくれて、気持ちよくできました。
  - ・様々な分野の方をお招きして、子供たちに多くの体験をさせてくださり、感謝しています。
  - ・7月上旬の不審者対応で、教職員が道に立ってくださったのは大変有り難かったです。安心して学校に送り出すこ

とができました。【この取り組みを9月第1週で終わることを十分にお伝えできなかったことを反省しております。】

・学校の取り組みや方針について満足しています。あとは家庭での努力を続けますのでよろしくお願ひします。

→ このような声が保護者・地域の皆様から多数いただけるように、さらに教育活動の充実に努めます。

### 3 学校評価結果の公表等

◎平成26年2月28日（金） 学校だより3月号で公表済み

◎平成26年3月10日（月） 本校のホームページで公表済み

### 4 平成26年度：学校改善に向けた校長の見解について

#### ◆平成26年度 教育活動を進めるにあたり

#### (1) 校内研究で取り組んできました「話すこと・聞くこと」の学習態度を定着させます

本年度は、さらに言語の力を使って、子供たちの思考力・判断力・表現力等を育むために、国語科をはじめ各教科等で「自分の考えをもち、表現できる子」を育てます。

#### (2) 教育相談体制の充実に努めます

本年度は、心のふれあい相談員とともにスクールカウンセラーが配置されたことを生かし、児童理解を深め、いじめや不登校等を早期に発見し、解決できる教育相談体制の機能を充実させます。いじめは重大な人権侵害であり、その根絶に向け更なる指導に努めます。

#### (3) 日々の学習を充実させるために、学校図書館の活用と情報教育の充実を図ります

- ・学校図書館支援員を配置し、学校図書館の「児童が自ら学ぶ学習・情報センターとしての機能」の活用を図り、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実させます。
- ・平成25年度：練馬区教育委員会グループ研究奨励校として、各教科等と情報教育と関連付けて「あすの授業を充実させるICTの活用」の研究を深めたことを、日々の授業改善に生かします。

#### (4) 本年度も引き続き、理数教育や学力向上の充実を図るため、下記のように取り組みます

- ・3年以上の算数科は、昨年度に引き続き、少人数指導を実施し、授業の充実を図ります。
- ・理科専科の専門性を生かし、3年の理科は週1時間担当し、授業の充実を図ります。
- ・音楽専科の専門性を生かし、3年の音楽は週1時間担当し、授業の充実を図ります。
- ・図工専科は専門性を生かし、3年の図工は年間約40時間担当し、授業の充実を図ります。
- ・1年～2年は、学力向上支援講師を各学級の算数科に2時間ずつ配置し、TT授業で授業の充実を図ります。
- ・2年は理科・音楽・算数の専科が国語科を週1時間担当し、授業の充実を図ります。

#### (5) 外国語教育を充実させます

- ・5年生と6年生は週1コマ（年間35時間）の外国語活動を実施しています。
- ・総合的な学習の時間を活用し、3年生は「世界の国へこんにちは」、4年生は「ハローワールド」の学習で外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむように努めています。
- ・学びを生かすために、6年生は1年生に、5年生は2年生に教えています。

#### (6) 小中一貫教育の推進に向けて研究に取り組みます

- ・平成26年度より、関中、関北小、石台小の三校で小中一貫教育の研究に取り組みます。
- ・上石神井中学校とは、継続して英語出前授業やクラブ出前授業等を進めます。

#### (7) 平成26年度版 「練馬区学校連絡メールの登録について」：4月8日（火）に配布します

#### (8) 平成27年度より実施するため、緊急時に対応できる地区班編成の準備を進めます